

安全データシート

改訂日: 2025年1月27日

1. 化学品及び会社情報	
製品名	すず酸ナトリウム三水和物
推奨用途	試験研究用
会社名	米山薬品工業株式会社
住所	大阪市中央区道修町2丁目3番11号
電話番号	(06)6231-3555(大阪・本社) (03)3246-2311(東京) (0268)22-5910(上田) (052)504-2221(名古屋) (082)537-0290(広島)
整理番号	CC0120
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	全ての区分において「分類対象外」又は「分類できない」
ラベル要素	なし。
絵表示又はシンボル	なし。
注意喚起語	なし。
危険有害性情報	なし。
注意書き	なし。
GHS分類区分に該当しない他の危険有害性	アルカリ性を呈し、皮膚、粘膜を刺激、炎症を起こすことがある。
3. 組成、成分情報	
化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名又は一般名	すず酸ナトリウム三水和物
別名	すず酸ソーダ三水和物
化学式	$\text{Na}_2\text{SnO}_3 \cdot 3\text{H}_2\text{O}$
化学物質を特定できる一般的な番号	CAS RN: 12209-98-2
官報公示整理番号(化審法/安衛法)	(1)-510 / 公表
濃度又は濃度範囲	すず酸ナトリウム三水和物 (Snとして)36%以上
その他	HSコード: 2841.90
4. 応急措置	
吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	周辺の状況や火災の状況に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。
使ってはならない消火剤	火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。
特有の危険有害性	火災等の場合は、毒性の強い分解生成物が発生する可能性がある。
特有の消火方法	消火活動は風上から行う。
消火を行う者の保護	火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。 危険でなければ火災区域から容器を移動する。 消火作業の際は、適切な空気呼吸器を含め完全な防護服(耐熱性)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項	関係者以外の立ち入りを禁止する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
二次災害の防止策	粉塵が飛散しない方法で回収し、水で十分洗浄する。 該当情報なし。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
技術的対策	適切な保護具を着用する。

(局所排気、全体排気)	容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。 局所排気装置を設置する。
安全取扱い注意事項	
接触回避	該当情報なし。
衛生対策	眼に入った時、皮膚にふれたりしないよう注意する。
保管	
安全な保管条件	直射日光を避け、換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。
安全な容器包装材料	ポリプロピレン、ポリエチレン
8. 暴露防止及び保護措置	
管理濃度	未設定
許容濃度	
日本産業衛生学会	未設定
ACGIH	未設定
濃度基準値	8時間: 未設定 短時間: 未設定
設備対策	この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 粉塵が発生する場合は、発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。
保護具	
呼吸用保護具	防塵マスクを着用すること。
手の保護具	ゴム手袋を着用すること。
眼の保護具	ゴーグルを着用すること。
皮膚及び身体の保護具	長袖の作業着を着用すること。 取扱い後はよく手を洗うこと。
9. 物理的及び化学的性質	
物理状態	六方晶系結晶
色	白色
臭い	該当情報なし。
融点・凝固点	該当情報なし。
沸点、初留点及び沸騰範囲	該当情報なし。
可燃性	該当情報なし。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	該当情報なし。
引火点	該当情報なし。
自然発火温度	該当情報なし。
分解温度	140°Cで水を失う。
pH	該当情報なし。
動粘性率(粘度)	該当情報なし。
溶解度	50g/100ml(0°C 水)。アルコール、アセトンに不溶。
n-オクタノール/水分配係数	該当情報なし。
蒸気圧	該当情報なし。
密度及び/又は相対密度	3.06(20°C)
相対ガス密度	該当情報なし。
粒子特性	該当情報なし。
10. 安定性及び反応性	
反応性、化学的安定性	潮解性が強い。
危険有害反応可能性	該当情報なし。
避けるべき条件	該当情報なし。
混触危険物質	該当情報なし。
危険有害な分解生成物	該当情報なし。
11. 有害性情報	
急性毒性	経口: ラット LD ₅₀ 3457mg/kg (区分5)(JIS区分外)
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	該当情報なし。(分類できない)
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	該当情報なし。(分類できない)
呼吸器感受性又は皮膚感受性	該当情報なし。(分類できない)
生殖細胞変異原性	該当情報なし。(分類できない)
発がん性	該当情報なし。(分類できない)
生殖毒性	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(単回暴露)	該当情報なし。(分類できない)
特定標的臓器毒性(反復暴露)	該当情報なし。(分類できない)
誤えん有害性	該当情報なし。(分類できない)
12. 環境影響情報	

生態毒性	短期: 該当情報なし。 (急性) 長期: 該当情報なし。 (慢性)
残留性・分解性 生体蓄積性 土壤中の移動性 オゾン層への有害性	該当情報なし。 該当情報なし。 該当情報なし。 当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。
13. 廃棄上の注意	
化学品、汚染容器及び包装の安全でかつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。
14. 輸送上の注意	
国連番号	—
品名(国連輸送名)	—
国連分類	—
容器等級	—
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。
国内規制がある場合の規制情報	該当法規制特定できず。
陸上輸送	消防法の規定に従う。
海上輸送	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送	航空法の規定に従う。
応急措置指針番号	—
15. 適用法令	
化学物質管理促進法(PRTR法)	指定化学物質に該当しない。
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物に該当しない。
労働安全衛生法	名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 (第57条及び施行令18条、第57条の2及び施行令18条の2)[すず及びその化合物]
消防法	危険物に該当しない。
16. その他の情報	
参考文献	17423の化学商品(化学工業日報社) NITE-CHIRP(製品評価技術基盤機構HP)
	記載内容のうち、含有量、物理／化学的性質等の数値は保証値ではありません。危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報 データ等に基づいて作成しておりますが、すべての資料を網羅した訳ではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。